

憲法9条にノーベル平和賞を！ 署名活動を最大限取り組もう！

『東京新聞』は4月12日、「憲法9条にノーベル平和賞を！」と、一人の主婦が始めた活動が、ノルウェーのノーベル賞委員会から2014年のノーベル平和賞候補として正式に受理されたと報道しました。この署名活動を開始した市民実行委員会や推薦人は、ノルウェー・ノーベル平和賞受賞者が発表されるまで、出来るだけ多くの推薦状と賛同署名を呼びかけています。

JR東海労は、この趣旨に賛同し署名活動を最大限取り組みます。全組合員の皆さん、そして、他労組組合員の皆さん、日本を戦争をする国にさせないためにも、ご協力をお願いします。

憲法9条 ノーベル賞候補に

「憲法9条にノーベル平和賞を」と一人の主婦が始めた活動で、ノルウェーのノーベル賞委員会から、署名を集めた市民実行委員会や推薦人の大学教授らに、二〇一四年のノーベル平和賞候補として正式に受理したとの通知が届いたことがわかった。通知が届いたのは九日夜。今年の候補は二百七十八件で、十月十日に受賞者が発表される。

主婦発案、2万5000人署名

この活動は神奈川県座間市の鷹巣直美さん(50)が発案し、昨年一月から署名活動を始め、市民実行委が昨夏発足、推薦資格のある大学教授らに呼びかけた。今年二月一日の締め切りまでに学者ら四十二人が賛同し、約一万五千人分の署名と共に応募した。

受賞資格は個人または団体のため「憲法9条を保持する日本国民」としてネットされている。実行委メンバーは「改憲を目指す安倍政権を、国際的な力で穏便に止められる手段だと共感を得た。多くの人が平和憲法を尊び、危機感を持っていると実感した」と話している。

関連面

『東京新聞』4月12日

署名方法

- ①署名用紙…組合員には用紙を配布します。(指示第68号参照)
- ②ネット署名…<http://chn.ge/1bNX7Hb>

または、「憲法9条ノーベル平和賞ネット署名」で検索

呼びかけ団体

「憲法9条にノーベル平和賞を」実行委員会

Eメール：c.npp4a9@gmail.com